

花フェスタ記念公園「世界一のバラ園春まつり」
キャンペーンの一環として、3月6日からラッピング電車を運行
～運行開始に合わせて、中部国際空港駅で記念発車式を開催～

名古屋鉄道は、花フェスタ記念公園(岐阜県可児市)を運営する、財団法人花の都ぎふ花と緑の推進センターと協力し、同園で4月22日(土)から開催される「世界一のバラ園春まつり」に合わせて、3月6日(月)から7月8日(土)まで、同園に咲き誇るバラをイメージしたラッピング電車を運行します。

また、同電車の運行開始を記念して、3月6日(月)午前11時25分から、中部国際空港駅1番線ホームにおいて、林俊治岐阜県基盤整備部公園緑地課長や青山俊哉中部国際空港駅長ら関係者約10人が出席し、記念発車式を開催します。

詳細は以下のとおりです。

1. ラッピング電車の運行

期間	3月6日(月)～7月8日(土) (予定)
車両	3300系(4両×1編成)
内容	新型通勤車両3300系に、花フェスタ記念公園に咲き誇るバラをイメージしたラッピングを施します。

2. 記念発車式

日時	3月6日(月) 11時25分～
記念列車	中部国際空港駅11時35分発新可児行き急行4両
場所	同駅1番線ホーム
出席者	林 俊治 岐阜県基盤整備部公園緑地課長 青山 俊哉 中部国際空港駅長 ほか約10名

式次第

1.あいさつ

林 俊治 岐阜県基盤整備部公園緑地課長

2.テープカット

林 俊治 岐阜県基盤整備部公園緑地課長

高木 正弘 (財)花の都ぎふ花と緑の推進センター理事長

青山 俊哉 中部国際空港駅長

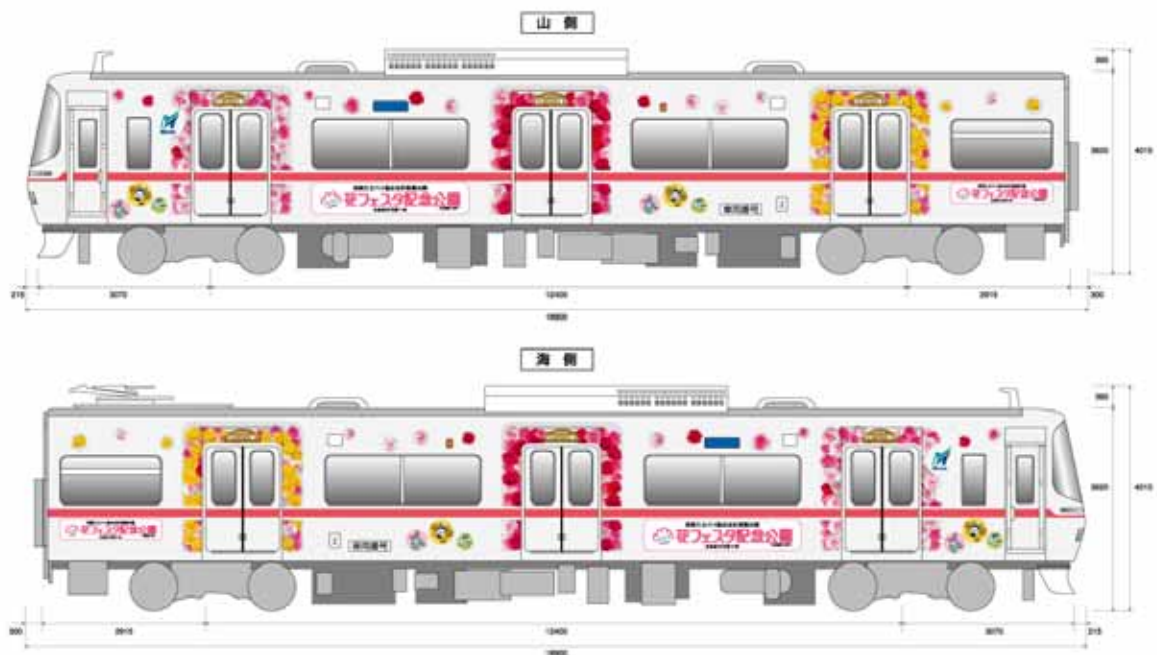
3.発車合図

青山 俊哉 中部国際空港駅長

その他

発車式終了後、花フェスタ記念公園マスコットキャラクター(ゆめと・ゆめか・はなりん)とキャンペーンレディから、バラの切り花 50 本をプレゼントします。

【ラッピング電車のデザイン】



参考

花フェスタ記念公園

約 7,000 種・6 万 1,000 株のバラが咲き誇る世界一のバラ園。4 月 22 日(土)から 6 月 25 日(日)まで、「世界一のバラ園春まつり」が開催されます。

所在地 / 岐阜県可児市瀬田 1584-1

開園時間 / 午前 9 時～午後 5 時(入園は午後 4 時 30 分まで)

入園料金 / 大人 800 円、高校生 500 円、小中学生 300 円 (4 月～11 月)

大人 400 円、高校生 300 円、小中学生 200 円 (12 月～3 月)

休園日 / 毎週月曜日(4 月以降は毎週火曜日)、年末年始

「世界一のバラ園春まつり」開催期間中は無休

TEL / 0574-63-7373

以上